

## 2 災害公営住宅の整備等プロジェクト

### □ 災害公営住宅の整備等に向けた全体方針

- 東日本大震災により住宅を失い、自力で再建できない方に対して、安心して生活できる住宅を確保するため、災害公営住宅の整備に向けて取り組みます。
- 一時提供住宅入居者に対する住宅再建に向けた助言等の支援に取り組みます。

### 【イメージ図】

#### 一時提供住宅

- (平成 25 年 11 月 29 日現在)
- ・雇用促進住宅：577 世帯
  - ・教職員住宅：2 世帯
  - ・民間借上げアパート：1,829 世帯
  - ・仮設住宅：189 世帯
- 合計 2,597 世帯



#### 災害公営住宅(1,512戸建設予定)



#### 住宅再建の支援

住宅再建に向けた助言等の支援



生活再建相談会開催の様様  
(平成 25 年 10 月 12 日 会場：勿来)



### 【災害公営住宅（四倉団地）イメージ】



### 常磐関船団地

(平成 25 年 11 月末時点における工事進捗状況)



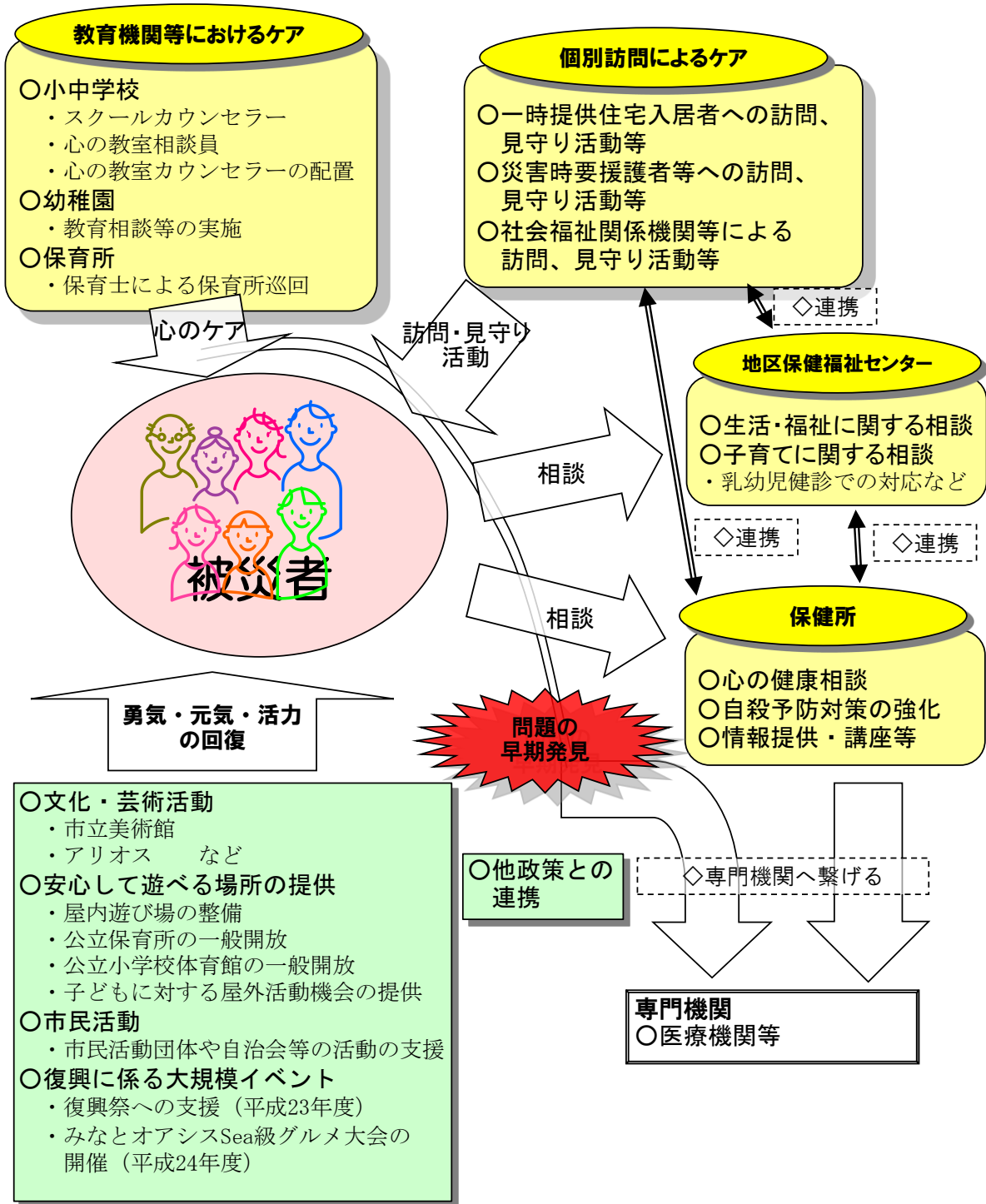
□ 整備地区・整備戸数・入居予定時期

地区名等		整備予定 戸数	うち 集合住宅	うち 戸建住宅	入居予定時期 (目 標)
久之浜地区 (136 戸)	①久之浜	136 戸	120 戸	16 戸	集合 平成 27 年 2 月 戸建 平成 27 年 12 月
四倉地区 (151 戸)	②四倉	151 戸	130 戸	21 戸	集合 平成 26 年 7 月 戸建 平成 26 年 10 月 平成 26 年 10 月
平地区 (430 戸)	③北白土	50 戸	50 戸	0 戸	集合 平成 27 年 11 月
	④作町	45 戸	45 戸	0 戸	集合 平成 26 年 10 月
	⑤沼ノ内	40 戸	40 戸	0 戸	集合 平成 26 年 4 月
	⑥薄磯	103 戸	85 戸	18 戸	集合 平成 26 年 6 月 平成 26 年 10 月 戸建 平成 26 年 10 月
	⑦豊間	192 戸	168 戸	24 戸	集合 平成 26 年 6 月 平成 26 年 10 月 戸建 平成 26 年 10 月
内郷地区 (250 戸)	⑧内郷雇用促進住宅	250 戸	250 戸	0 戸	集合 平成 27 年 10 月 平成 28 年 3 月
常磐地区 (120 戸)	⑨常磐湯本	88 戸	75 戸	13 戸	集合 平成 28 年 1 月 戸建 平成 27 年 11 月
	⑩常磐関船	32 戸	32 戸	0 戸	集合 平成 26 年 3 月
小名浜地区 (189 戸)	⑪小名浜	189 戸	165 戸	24 戸	集合 平成 27 年 11 月 戸建 平成 27 年 11 月
勿来地区 (236 戸)	⑫佐糠第一	30 戸	30 戸	0 戸	集合 平成 27 年 10 月
	⑬佐糠第二	20 戸	20 戸	0 戸	集合 平成 27 年 10 月
	⑭錦町	64 戸	64 戸	0 戸	集合 平成 26 年 4 月
	⑮勿来四沢	50 戸	20 戸	30 戸	集合 平成 27 年 1 月 戸建 平成 27 年 12 月
	⑯勿来関田	72 戸	72 戸	0 戸	集合 平成 27 年 1 月
合 計		1,512 戸	1,366 戸	146 戸	

### 3 心のケアプロジェクト

#### □ 心のケアに向けた全体方針

- 震災に伴う心の傷を負った被災者の早期発見、対応を図ります。
- 専門機関と連携し、被災者の状況に応じた支援体制を整えます。
- 勇気、元気、活力の回復に繋がる取組みを実施し、心の傷を癒します。
- 関係団体と連携を図るとともに、役割分担しながら適切に対応します。

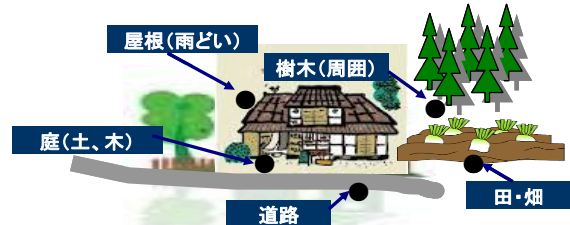


## 4 原子力災害対策プロジェクト

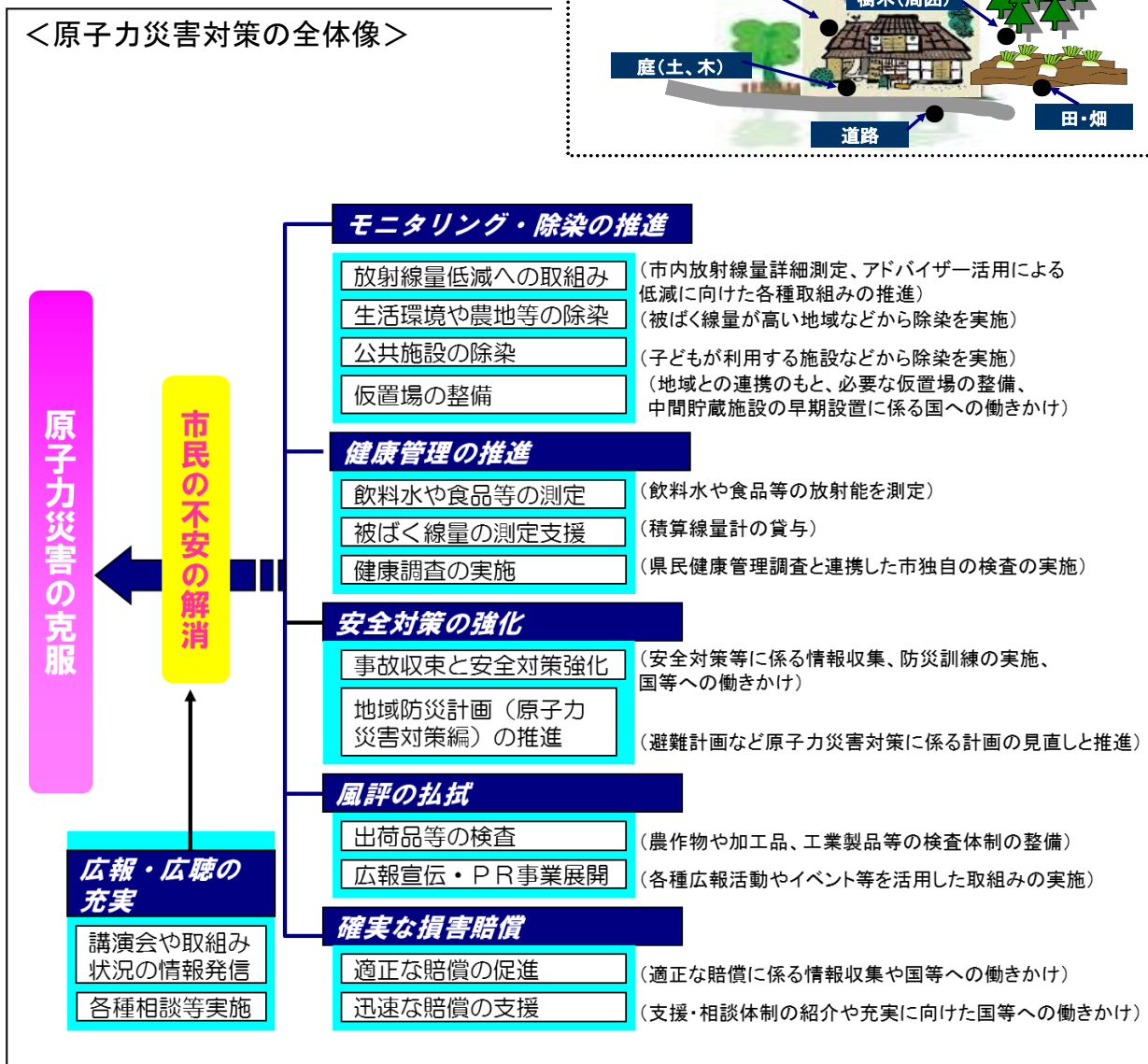
### □ 原子力災害対策に向けた全体方針

- 放射能に対する市民の不安を解消するため、モニタリングの充実・強化を図り、放射線量を低減させる除染を推進するとともに、市民の健康管理の取組みを推進します。
- また、一刻も早い原発事故の収束や、確実な安全対策に向けた取組みを強化し、全ての市民が安全で安心して暮らすことができる社会を目指します。
- 風評を払拭するため、市独自の農作物・商品等の検査体制を整備・強化するとともに、様々な事業・機会を活用して広報・PR事業を展開し、情報発信を実施します。
- 原発事故発生以来、本市の市民や事業者は、不安を抱えながら生活や事業活動をせざるを得ない状況にあり、その精神的な苦痛や営業損害などは計り知れないものがあることから、適正で迅速な損害賠償の実施に向けた取組みを展開します。

#### 詳細モニタリングと除染



#### <原子力災害対策の全体像>





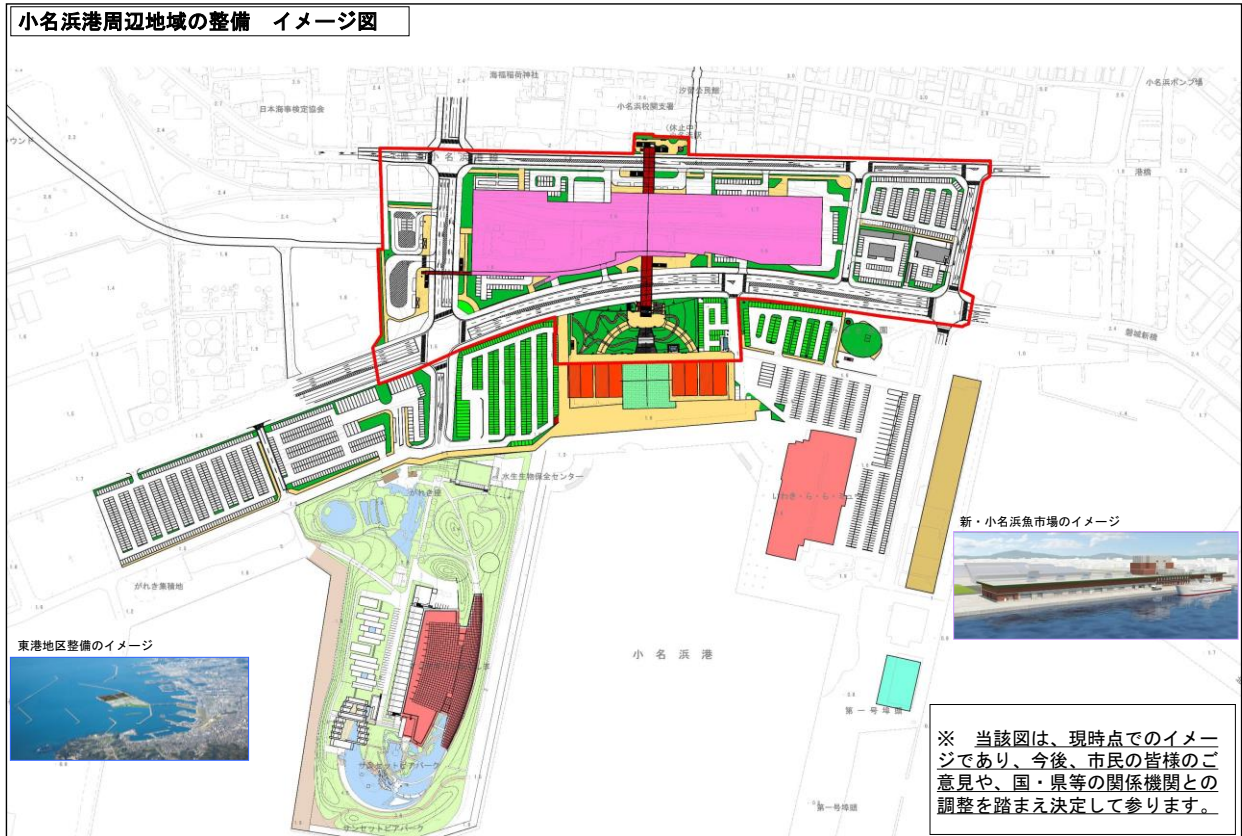
## 5 小名浜港周辺地域の一体的な整備・再生プロジェクト

### □ いわきの復興のシンボルとしての小名浜港周辺地域の整備に向けた全体方針

- 物流の拠点である小名浜港の再生はもとより、産業・観光振興の拠点として、さらには、本市の復興のシンボルとして、アクアマリンパークや漁港区、さらには既成市街地をはじめとした周辺地域の一体的な整備・再生に向けて積極的に取り組みます。
- いわきのシンボルとして復興を成し遂げるには、オールいわき体制で取り組むことが不可欠であることから、国・県・民間事業者等と市が緊密に連携し、一体的に取り組めます。



## □ 整備イメージ図



## □ 概ねの整備スケジュール

区分	施設等	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
産業・物流拠点	港湾施設	応急復旧	小名浜港の主要施設の復旧				
	H23.5 国際ハルク戦略港湾選定 東港地区国際物流ターミナル	岸壁(-20m)、臨港道路、泊地(-20m)、護岸(防波)、防波堤、埠頭用地、荷役機械 (平成24年7月 港湾計画一部変更)					平成29年 一部供用 開始予定
観光交流拠点	土地区画整理事業	調査・事業計画作成	事業認可	測量・設計	仮換地指定	公共施設整備(区画道路等)、整地	
	津波復興拠点整備事業		都市計画決定	事業認可	設計・津波防災施設(例:歩行者デッキ、築山)等整備		
	土地利用	開発事業計画策定/パートナー公募・選定	開発事業計画の策定		開発移行业者へ	民間施設設計	民間施設 建設
	アクアマリンパーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ アクアマリンふくしま (H23.7.15 営業再開)</li> <li>□ いわき・ら・ミュウ (H23.11.25 営業再開) ※東北有数の屋内型遊び場「わんぱくひろば みゆうみゆう」新設</li> <li>□ 小名浜さんかく倉庫 (H23.12.16 営業再開)</li> </ul>					ま ち 開 き
漁業拠点	漁港施設	漁港区の復旧					
	小名浜魚市場	新・小名浜魚市場、凍結品荷さばき施設、冷凍・冷蔵施設					